

# 東由利村報

1964.9.15  
No. 88 発行 東由利村役場  
編集 畑山伝二郎  
印刷 KK本間印刷所

## 町議員大会開く 下郷中学校

由利郡町  
村議員  
大会は、  
12日下郷  
中学校で  
郡内の議  
員、知事  
本荘市長  
県内県議  
員など25  
0余名が  
参加して  
開かれた。



### 写真議員大会

- ⑥羽越線旅客列車のデーゼル電気機関車による運行方促進並に羽越線復線化の早期実現
- ⑦僻地開発振興の具体策樹立について
- ⑧久保橋永久橋化の明年度実施
- ⑨本大会に本荘市議員の参加を求める
- ⑩羽越線の復線化、無煙化を国鉄に要望するなどを決議し午後小畠知事の記念講演「由利郡の開発について」を聞いて、午後3時散会した。

### 暴力的迷惑 行為防止条例 9月1日から施行

本誌3月号に暴力的迷惑行為をお互の協力によって追放し、平和な住みよい村をつくるようにおねがいしましたが、その後全国的にも本県内でも暴力団や団員の数が増え、そのやり方も悪質になって、まじめな人々の生活をおびやかすようになりましたので、県ではこれ等の防止条例をつくって9月1日から施行することになりましたが、この条例の効力を發揮するためには、特に一般住民のご協力に待たねばなりませんのでよろしくおねがいいたします。

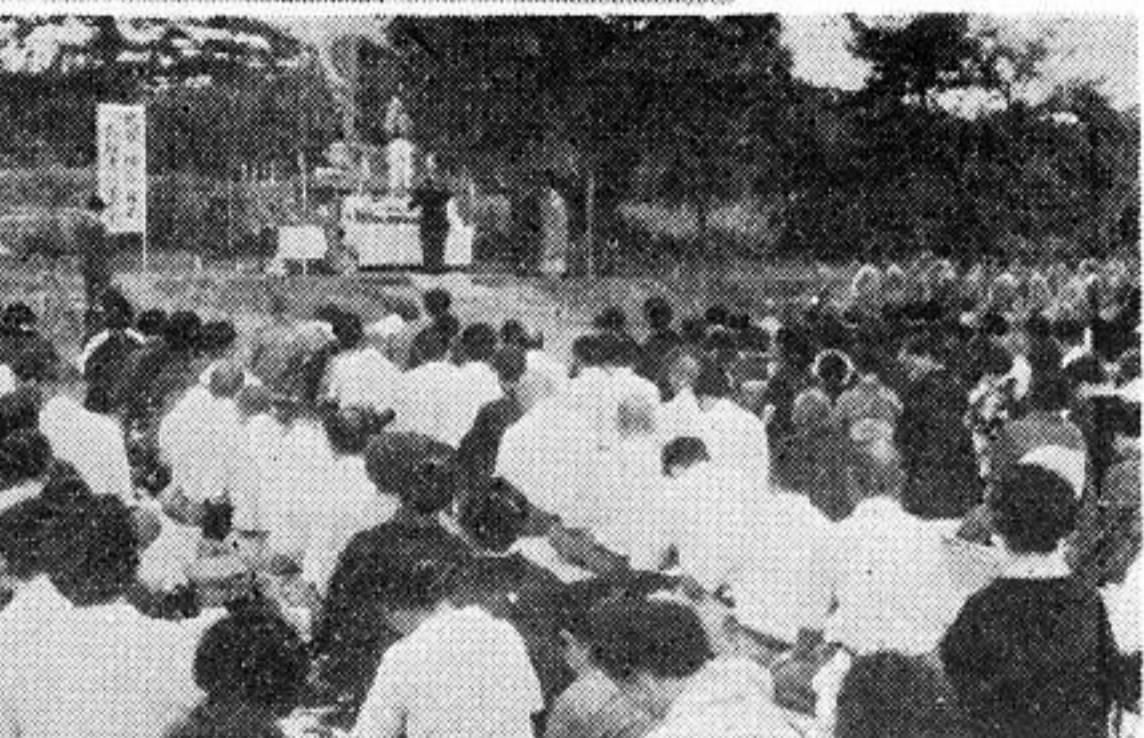
#### この条例の目的

みなさんが安心して生活できるよう、みなさんに著しく迷惑をかける暴力的不良行為を防止することを目的としています。秋田県民がお互に協力して団結を強め、平和な生活をするため、迷惑行為を「しない」「させない」「みのがさない」というようにしましょう。

#### 迷惑行為とは

- ①公共の場所での粗暴行為
- ②同じくたかり行為
- ③繩張り料用心棒などたかり行為
- ④押売行為 ⑤景品買行為など
- ⑥入場券などの不当な売買行為
- ⑦座席などの不当な供与行為
- ⑧不当な客引行為
- ⑨水泳場等での危険行為

これ等を破ったものは、1万円以下の罰金、常習者は5万円以下の罰金または6カ月以下の懲役。その外拘留、科料に処せられます



### 殉國の碑除幕式

#### 並びに慰靈祭

永い間遺族の方々は勿論、村民の待ち望んでいた殉國諸英靈をまつる碑が、終戦後19年の今年台山グランドのそばに建てられた。

その除幕式と慰靈祭が、8月31日午前10時から、遺族174名、知事代理始め来賓96名の参列のもとに神式によって行われた。

シーンと静まりかかる中を、神秘優麗な雅楽の旋律が静かに流れ祭式が進んで、遺族代表の手によって純白の幕が切って落された。

国のいしづえを思わせるような重厚雄偉な台座の上に、壯嚴な殉國の碑がその全容をあらわすと、一瞬仰ぎ見る全会衆の感激の瞳が集中する。

村長、知事、遺族会長、遺児代表の祭文が奏せられる、ま心よりほどばしり出る一言一句は、生けるその人にむかって語っているようで、英靈よみがえって眼前にあるが如く、身は靖国の社頭にぬかづ如く、一同ただただ感涙の中に国家民族永遠の繁栄を固く信じて幸せのために玉碎した人々の志をついで奮励努

力平和国家の実現を誓った  
○この碑はどうにし  
て出来たか  
村民多年の要  
望によって建  
てられたもの  
で、工費は45  
万円、うち15  
万円は村民の

寄附、30万円は村費です。

○なぜこの場所をえらんだか  
村民の最も多くが、明朗な心で集  
まる場所であるから、その度毎に  
参拝して、台座の碑文「永遠の平  
和をねがい、諸英靈の瞑福を祈つ  
てこれを建てる」の志を新たにし  
てもらいたいと願うのである。

写真上は殉國の碑  
(村長揮毫)

下は感激の遺族の  
方々

## ゼミナール移動研修

9月10日本村ゼミナールでは、参加者100名で、西目村、仁賀保町畑地区、金浦町で現地研修を行ったが、以下は赤石生産振興組合での、組合長伊藤喜太郎氏の説明の要点です。

この組合は昭和33年組合員16名で養豚を始めたのですが、2年足らずで56万円の負債を残して解散しなければならなくなりました。その時、再建を決意して残ったのが今の6人です。先づ失敗した豚から始めて雞を加え、38年からは田畠豚雞を含めた全面共同経営にふみ切ることに致しました。

組合員は6戸の農業専従家族19人運営方法は1戸当たり10万円を出資豚ととりの部門に振り向かたのでこの両部門の利益は平等割、田畠については過去3カ年間の実績と面積労働力をもとに配分額を割り出しています。

現在田は11町8反畠3町余豚100頭にはとり6,000羽です。

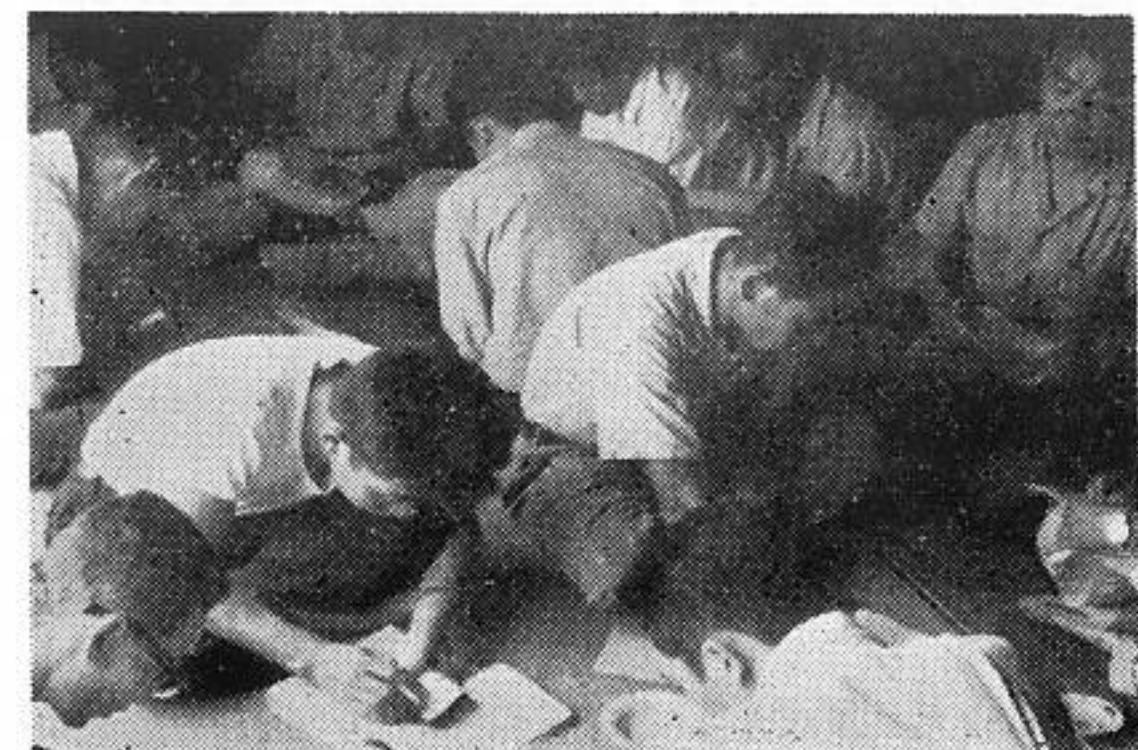
経営の重なねらいは、むだをなくすことで、たとえば畑作は販売用自家食用、屑物は飼料にむけるのですたるところはありません。

とりの産卵率は8割台を保っているので十分採算はとれます。今年から廃けい処理場をつくって全部肉にして出しております。けい糞は生のものに糞がらをまぜたものは田畠に使い、余分は乾燥して貰当り50円で出していますが、殆んど営林署が引受けたがります。今ここに建てている建物は飼料倉庫で70万ほどかかりますが、全部

農協でまかなってくれ、3年後には組合のものになります。飼料だけでも年間1千万円をこえるので農協で援助してくれるわけでしょう。もともと私達の組合がここまでやつて来られたのは農協の力に負うところが極めて大きく、計画立案から、資金資材器材技術の面まであらゆる援助を受けましたが中でも私どもの一番苦手である経理のことを引受けたかったのは何よりも有がたいことです。一体組合経営の眼目は公正適確な経理にあるので、1銭でもおろそかにすることは出来ません。これを第三者である優秀な農協職員にやってもらうので経理についての不満はいささかもありません。

なお、去る8月25日岡山市で開かれた「農業共同化発表全国大会」で首位を与えられましたことは①我々が失敗を教訓として立上つたこと。

②全面共同は全国でこの組合だけということが認められたので、生産の規模や技術などから眺めるととても問題になりません。益々研究努力すべき未開の分野が、大きく残されていることを痛感して参りました。



## 第1期を終了した ゼミナール

本村ゼミナールは開講以来順調に進み、部門別、部落別コース共一般学習と実地研究とを適切に取入れて予定通り第1期の課程を終ったので去る10日の移動研修を区切りとして当分農繁期の休講に入り、11月から更に意欲を新たにして学習に努めることになった。

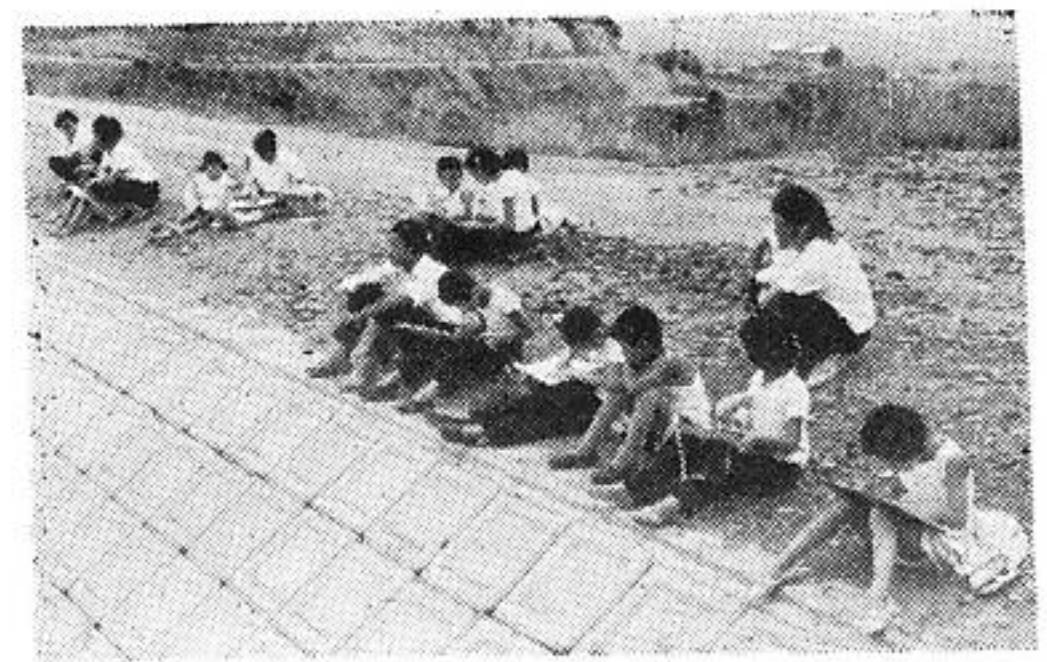
【写真 酪農グループの実習飼料分析】

### お金に改めたい

#### お灯明

この間村に大きなお葬式が引つづいてあったので、殊の外強く考えさせられるのだが、お葬式に大きなローソクをあげる習慣を灯明料とするように改めたらどんなものだろう。何十貫というお灯明をあげてもらったのでは、ちょっと始末に困るし、店に頼んでも余り引き受けたがらないようだ。それにせっかくいただいた心のこもった物を店に出すのは気がひけたりもする。

そこでこれからは、ごく近親の外は灯明料とすることに改めたらといふ話が出ていているので、新生活運動の一つとしておすすめしたいと思います。



【ダムを楽しむ子どもたち】

### 見事に育つたダムの鯉

#### 県内一の折紙づくり

「八塩ため池養殖任意組合」では今年初年度事業として、広大なため池に、ワカサギの卵100万粒、鯉100貫（約5,500尾）を放したところ、現在ワカサギは1寸以上に成長して、成功したがいなしというところですが、鯉の成長は全く驚異的で、調査に来た県の水産課員は県内一の成育振りという折紙をつけて行ったそうです。

この道の権威者である小松久一郎さんの話によると、現在7割は尺以上で、中には尺5寸をこえるものもあり、秋の水上げまでには、2尺以上になるものが出るだろうとのことです。

管理人が餌をやると、全部の鯉が集って来て、重なり合って水面に盛り上り、おどり上る有様は全く壯觀というの外はありません。組合ではこの成績に自信を得て、来年は事業の大拡張をする計画なので、組合への加入は今でも受入れることにしております。希望者は役場か、玉米農協で加入手続をすることが出来ます。

○○○○○○○○○○  
秋の農業労働賃金  
○○○○○○○○○○

9月11日村農業労働力調整協議会では、この秋の農業労働賃金を次のようにきめましたので御協力をねがいます。

記  
○稻束刈、6円  
○農作業、1日男600円女500円農機具使用による賃金  
○脱穀1束6円、但し機械に労力2人をついた場合とす。  
○穀搗、1俵につき動力機ある場合は50円、動力機なしは60円  
○精米、1俵70円もち米は105円作業始めと終りの時刻  
○午前7時午前11時30分  
○午後1時午後5時30分  
サイレンを鳴らす時刻  
午前6時、11時30分、午後1時  
午後5時30分。  
午後9時（警火信号）

今月は  
固定資産税 第2期分  
国民健康保険税 第2期分の納期です

（9月末日まで）

### 村報へ寄附

このたび東京在住の小松縁山人氏より村報雑費の一部に当てるよう金1千円の御寄附がありました同氏からは本紙のために2回にわたり玉稿をいただき、今までのことあり厚く感謝申上げます。

## 秋の交通安全運動

9月15日～24日

オリンピック東京大会が間近かになりましたので、今年は1カ月早く安全運動がはじまりました。

### 悲しい 残念な記録

秋田県(今年始から8月31日まで)

交通事故死、55人、負傷1,476人

本荘警察署管内

事故件数、122件

事故死、4人、負傷71人

子どもの交通事故は大人が守ろう

①先ず大人が手本になり、学校やPTA子ども会など力を合せて、

(右がわをあるこう)

②横にならんであるかないように

③自転車の二人乗りをやめよう

④かあいそなうだが道路で遊ばせないこと

⑤車のあと先を横ぎらないように  
(とまつた車はことにあぶない)

### ①について

今元気でピンピンしている者が、アツという間もなく、ひどい片わになるか、命がけし飛んでしまうこんな恐ろしいことが又とあるであろうか。よくもみんなが平氣でいられると思う。「おれだけは大丈夫だ」とでも思っているのではあるまい? 災難には例外はありません。

毎年毎年、春に秋に交通安全運動が行なわれて来ました。だが、それなのに、右側通行という「道交法」の第一課さえ守られていない。事故の数字だけは恐ろしい勢でふえて行く。なぜだろう。

学校でもずいぶん力を入れているのだが……となりの石沢では感心によく守られている。子ども達は

整然と右側をならんで通るのをよく見かけるでしょう。

学校や警察だけにまかせておかれる事ではない。親もあらゆる大人も力を合せてやつたらこれぐらい出来ないことはなかろう。必らずやれると思いますのでぜひみな様のご協力をねがいします。

### 道路にハサをゆわないように

稻刈がはじまる頃となりました。

道路または交通のじやまになるところにハサをゆうようなことは年少くなつては来ましたが、まだ苦情がたえない有様です。

今年は絶対にそのようなことのないよういたしましょう。若し問題となるような場所にハサをゆった場合は、係員が出向いて取りほごしをさせるようにいたします。

9月1日から「迷惑防止条例」が実施されている時もあり、お互ひめいわくになるようなことのないように気をつけるようにいたしましょう。

### 夏期青年集会

村連合青年会では8月22,3日の2日間、第4回夏期青年集会を宿小学校に開催し、村づくりに対する青年会の役割などを討議し、県拓殖係長工藤千代松氏の講演「海外移住行政と南米移住者の活躍状況について」を聞いた。

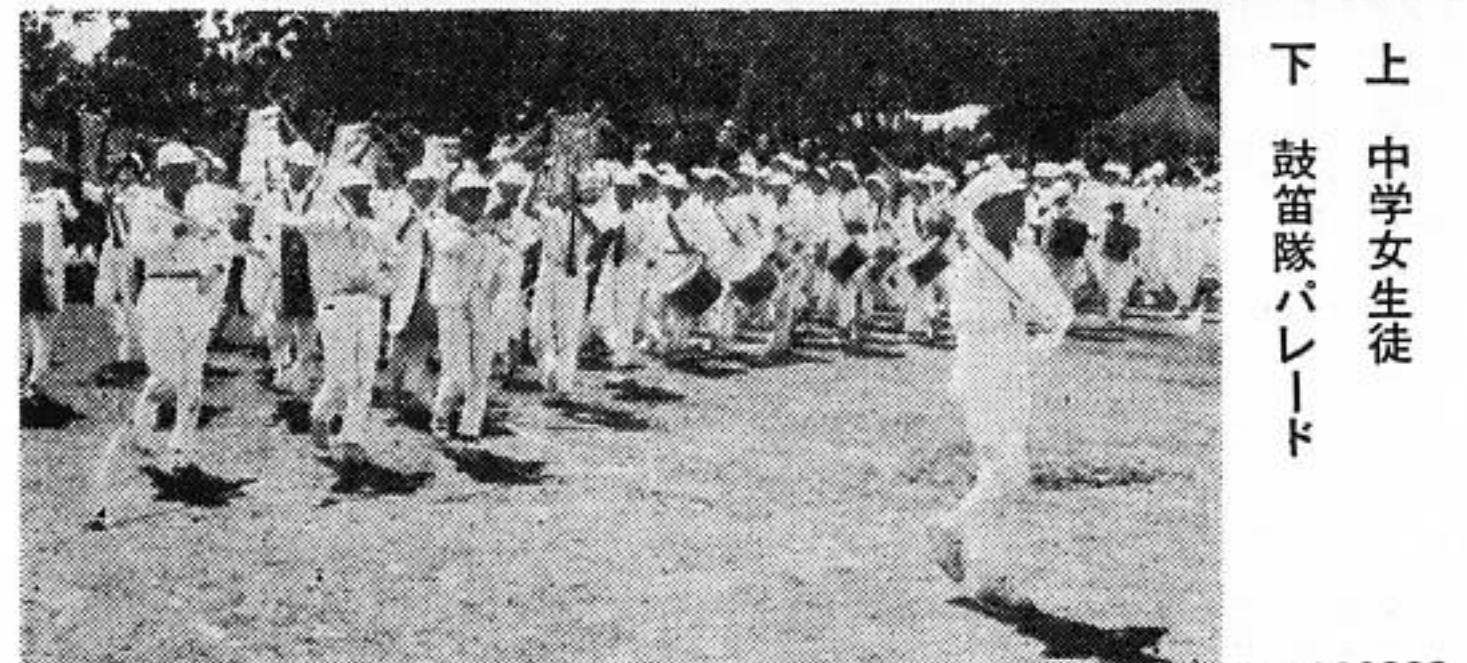
### 定期家畜市場(9月4日)

出場頭数	最高	最低	平均
雄 24	37,100	17,500	26,208
雌 21	41,100	20,100	27,833
計 45	41,100	17,500	26,984

売上総額1,214,300円

## グランド一杯の踊り リズム体育大会 園児から老人まで

4千人(村民の半分)が参加したおどりの大会、オリンピックの年です。9月7日はオリンピックの聖火が始めて日本にはいった日です。この日、晴れ上った台山グラ



上 中学女生徒  
下 鼓笛隊パレード

人会員から老人まで、こんな大勢の集りは村始まってからなかったことです。オリンピックの前夜祭をかねてのリズム体育大会です。

ラジオ体操から始まって、かわいい園児とおかさんのとの組おどり子どものダンス、中学男女の見事な演技、500名をこえる小学生の鼓笛パレード、五輪音頭や聖火走者もとび出すファッショショーンショーなどいづれ劣らぬ傑作ぞろいであ

一つ心にとけ合って踊りぬく有様は和やかに伸び行く村の姿をあらわして、意義深い大会であった。

### 敬老会

#### 婦人会の心づくしで和やかに

9月15日の老人の日を祝う行事として、村では13日に、住吉、館合老方、法内、宿、15日には蔵、袖山で敬老会を催すことにしたが各地区共婦人会幹部の全面的な奉仕によってまことに行届いた心あ

たたまる準備がととのえられ、一方各学校では低学年のかわいらしい演出などで興をそそて下さったので、老人の方々も心からよろこんでくれました。

### 今年の敬老者

住吉28人袖山13人玉米63人老方51人蔵36人法内26人宿37人計254人うち90歳以上5人

## 第5分団2位

8月20日本荘市で、本荘市由利郡消防連合訓練大会が実施されました。当村からは規律訓練に第5分団、ポンプ操法に第7分団が参加し、出場11カ分団と技を競い、第5分団は規律訓練で第2位を獲得しました。

### 県畜産共進会で優等賞

9月12日から14日まで、能代市で開かれた第53回秋田県畜産共進会に参加した本村の牛4頭は全部上位入賞した。

ジャージー、優等賞、遠藤光吉  
〃 3等、今野易雄  
和牛 1等の1、小笠原精一郎  
〃 2等の1、畠山喜一郎

### どうぞお聞き下さい ラジオ第二放送

10月6日(火)午前11時から15分間NHK第2放送で「館合若者共済団」の経歴紹介があります。大正時代から縁の下の力持の役割を果して来た当時の若者達の足跡の録音です。どうぞお聞きになって下さい。

### 訂正

前号2面、小杉真一は小松真一、小松豊、59歳は50歳の誤りにつき訂正いたします。

## 追いつけおいこせ 納税成績

村報5月号に、村の納税成績が始まっています。この結果、滞納部落も大幅に減ったことを皆様と共に喜びました。その後も納税の成績は改善されており、郡、県と広く目を通してみると、まだまだおほかしい次第です。外のことでは決してよその町村にひけをとらなくなつた我が村も、納税だけは一向に頭があがらない過去3カ年間の成績順位を見ると毎年一だんずつ上っています。この分で行くともう10年もかかるなければ、鳥海村には追いつかない。その鳥海村はついこの間までは一番下にいたのです。やる気になれば出来ることです。村民みんなの合意

「追いつけ、追いこせ」でやって行きましょう。

過去3年間の本荘市由利郡における各市町村の徴収成績順位

順	36年度	37年度	38年度
1	鳥海村	鳥海村	岩城町
2	金浦町	金浦町	金浦町
3	由利町	岩城町	鳥海村
4	矢島町	由利町	由利町
5	仁賀保町	矢島町	西目村
6	岩城町	仁賀保町	矢島町
7	西目村	西目村	仁賀保町
8	象潟町	大内村	象潟町
9	大内村	象潟町	東由利村
10	本荘市	東由利村	本荘市
11	東由利村	本荘市	大内村

過去3カ年間の本荘市由利郡内市町村税徴収率

市町村名	36年度	37年度	38年度
本荘市	87.5%	88.9%	90.7%
仁賀保町	94.6	94.4	95.1
金浦町	98.1	97.4	97.6
象潟町	91.2	90.2	91.4
矢島町	95.3	95.2	95.1
岩城町	94.6	97.0	97.9
由利町	96.1	96.4	96.9
西目村	92.6	93.4	96.4
鳥海村	98.1	97.4	97.5
東由利村	87.5	89.9	91.4
大内村	90.6	91.7	88.4



### 水泳場整備 大琴PTA

大琴部落は112世帯の大部落であるが、適当な水泳の場所がなく数年前に学童のいたましい水死事故もあり、毎年の水泳時期には殊の外監視や指導につとめて来たが、

今年はもっと気楽に泳がせてやりたいと7月29日PTAの53名が高瀬川に、土俵を3段に積み上げてインスタントプールをつくってやった。そのためこの夏は小カツバ共は毎日思う存分に活躍したが何の事故もなく学校や親達から感謝されている。

### 割引制度もある国民年金 1年分の印紙も出来ました

国民年金のかけ金は、毎月、国民年金手帳に国民年金印紙をはり、役場の検認（消印）をうけることによって納めることを基本にしております。しかし、国民年金の加入者の中には、毎月きまとった収入のない人もおります。

また毎月かけ金をかけるのが面倒だという方もおります。このような加入者の利便を考へ、かけ金をまとめてかける前納制度がもうけられております。これは印紙でも現金でもできますが、印紙では手帳の中に印紙をはる場所のありだけまで前納することが出来、現金による場合は、10年まで、あるいは60歳までの全期間についても前納が出来ます。

ところでこの掛金の前納には年利5分5厘の複利計算で割引きが行なわれます。このようなことから、国民年金印紙についても、昭和39年4月から最高1年を限度として高額の印紙が使われています。このため毎月おさめるとすれば35歳までの方は印紙により1,200円、35歳以上の方は印紙により1,800円をそれぞれ納めなければならぬものを、高額印紙を使うことに

よって1,170円（35歳までの方）の印紙または1,760円（35歳以上の方）の印紙1枚で納めることができます。

### ですから、毎月、印紙を国民年金 道路を大切にしよう

村の開発発展は先ず道路から、と村の重点施策は道路行政に置かれておるので、国県村道はもちろん林道牧道など村はすみずみまで道路の開発整備が急がれており、こ



舟木部落道路奉仕

### 東由利農協事務所工事

新農協事務所は役場前に建設中であるが階下70坪階上51.5、鉄骨ボード建築で、8月8日地鎮祭を行い、すでに基礎工事をおわって目下鉄骨の組立中であり10月末日完工の予定です



農協事務所地鎮祭

手帳にはり、検認を受けることが面倒な方や、月々の収入のきまとった方などは、この高額印紙を活用して1年分を前納する方法が大変便利です。

（秋田県国民年金課長）

こ数年のうちに見ちがえるように道がよくなり、村の面目も一新したが、この道を愛護しようという村民の熱意も非常に高まりその手入にはげんでいる。

### ある作文

#### るす勝のおかあさんに

学校から帰ると、戸がしまっていた。又るすだな、と思ってガツカリした。

戸を開けると土間に大きく、消炭でおかあさんの顔が書いてある。そばに「まさ子ちゃんお帰りなさい。おかあさんは柿の木のあるはたけにいるよ。」と書いてありました。私はカバンと木琴をおろして、消炭を持って来て、おかあさんの顔のうしろに私の顔を書きました。リボンもつけました。それから手をのばしておかあさんの肩たたきをしているところを書きました。横の方に「おかあさん、あしたもこうして待っててね」と書きました。そしてそのそばで晩まで遊びました。